

[今月の詩編]

第73篇

神はイスラエルに対して

心の清い人に対して、恵み深い。

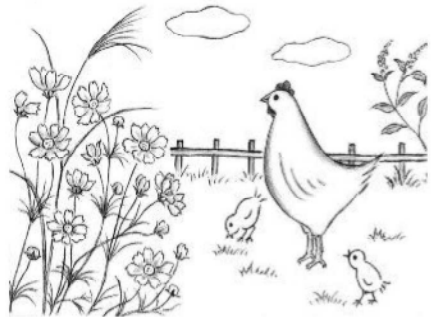
神からのものか、確かめよ

ファリサイ派の人たち、律法学者たちは「なぜ、あなたの弟子たちは、昔の人の言い伝えを破るのですか。彼らは食事の前に手を洗いません」と指摘しました。主は「あなたがたは、なぜ、自分たちの言い伝えのために、神の命令を破っているのですか」、「神は、『父と母を敬え』と言い、『父または母をのしる者は死刑に処せられる』とも言っておられる。それなのに、あなたがたは『父、母に向かって、「私からあなたに差し上げることになっている物は、神へのささげ物になります」と言う人は、父を敬わなくてもよい』と言っている」と語られたのです。

「父と母を敬え」とは真逆の「父と母を敬わなくてもよい」とする例外を作ったのでした。「父母を敬え」というのは、父、母をのしる者は処刑されると言われるほどの嚴重な戒めです。何よりも、天地の主、全能者のことばです。それに勝手に例外を付け加えている自覚もないその心の鈍さに唯々言葉を失うのみです。それどころか、父と母になすべき分を「神へのささげ物」と表明していたのですから、自分たちの行為を、神を敬う信仰の業だと見ていたのです。

更に深刻な問題は、先祖たちの言い伝えに従って手を洗って食べているから、自分たちには汚れがなく、手を洗わずに食べる主の弟子たちは聖なる食卓を汚していると見ていたことです。守り行っている自分たちを義とし、聖としていながら、主の弟子たちは聖なるものを汚す者、不義を行う者と見ていたのです。多くの人がそのような彼らの愚かな分別、教えに惑わされていました。

主は「すべて口に入るものは、腹を通して外に出されることが分からないのか。しかし、口から出て来るものは、心から出て来るので、これこそ人を汚す。悪意、殺意、姦淫、みだらな行い、盗み、偽証、悪口などは、心から出て来るからである。これが人を汚す。しかし、手を洗わずに食事をして、そのことは人を汚すものではない」と分別して、教えてくださいました。



主はファリサイ派、律法学者について「盲人の道案内をする盲人」と言われました。彼らは自分たちが神の命令を破っていることも、神を敬う心のない者であることも見えなかったのです。念入りに手を洗って食べていながら、悪意、殺意、姦淫、偽証、悪口など、自分の内側の汚れは見えなかったのです。もしこれらすべてが見えていたなら、手を洗わず食べる程度で人を責めるようなことはなかったでしょう。自分の内側には、手を洗う業では決して綺麗にならないものがあると見るからです。父母になすべきことを怠って、神へのささげ物と言って自分の信仰を表明している偽善にも気付いたことでしょう。何よりも自分の業では自分自身を救い得ない現実を見て、主の十字架の業を自分のためのいのちと見る人です。主の恵みを見る人です。しかし、ユダヤ人たちは割礼を受け、安息日に明かりをつけない、手を洗って食べるなどの業に生きている自分たちを義としていながら、内側に目を向けず、そのため、主の救いの業を必要としなかったのです。

キリスト者になった人は「内側」を見る必要がないということはありません。キリスト者こそ、むしろ偽善に陥りやすいと受け止めたのです。外側の清さではなく、内側に目を向けて、一つ一つ取り組む求道の心を失ってはなりません。誰でも妬み、憎しみを内側に持っているながら、人を愛することはできません。しかし、内側の汚れが取り除かれ、清くなれば、外側に現れる実も、行いも、よいものとなるのです。心にあるものが現れるからです。その者に主の十字架の御業は今も大いに働き、何一つ汚れのない、非のうちところのないものとしてくださる神の力です。

人の教えに惑わされることもありません。念入りに手を洗うことなどの外側の業によっては、自分の内側が清くならないことを経験しているから、自分の内側を治す教えだけを聞くのです。

(マタイ 15・1～20)

《 今日の礼拝 》

2021年9月19日(日)

一回礼拝(9:30より)

司式 宮間 彰広 兄

聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師

○前奏 「教会ソナタ変ホ長調」 W.A.モーツァルト

○讃美 55番(1、3、5節)

○十 戒

○告白の祈り

○奉献頌

○使徒信条

○牧会の祈り

○主の祈り

○聖書朗読 マルコ3章1～6節(新約P.65)

○説教 「手を伸ばしなさい」

菊池 美穂子 副牧師

○讃美歌 270番(1、4節)

○聖餐 「アダージョ」 A.ギルマン

○報告

○頌 栄

○派遣の言葉

○祝福

○後奏 「神の御心は常に成し遂げられ」

J.E.キングマン

《 今日のお知らせ 》

- 今日の午後1時より定例役員会をリモートにて開催します。役員の方はどうぞご参加ください。
- 23日(木)午前11時から教会員の佐山貴亮さんの結婚式が礼拝堂で行われる予定です。
- 来週26日(日)の礼拝後、正午より樋口芳子さんのお葬式を執り行います。礼拝同様、インターネット配信でのご参加をお願いします。
- 吉村名誉牧師は、今週22日(水)午後1時から行われる明治学院大学白金校舎の礼拝で奉仕をします。
- 紫園香音楽伝道師は、本日19日(日)14時からHakujuホールで行われる日演練主催コンサートで奉仕します。お祈りください。
- 24日(金)10:30～12:00シオンの会がオンラインで開催されます。教会ロビーからも参加できます。雪の下カテキズム問162～166を読みます。参加をご希望の方は川越啓子までご連絡下さい。

《 教会学校礼拝 》

- 9月19日(日)朝9時～HPにて配信
タイトル 「カルメル山で」
聖書 列王記上18章20～24節
メッセージ 宮間 彰広 兄



《 次週の礼拝 》

一回礼拝(午前9時30分)

- 讃美歌 60番 280番
- 説教 「食卓から落ちるパン屑でも」
- 聖書 マタイ15章21～28節
- 説教者 黄 允湜 牧師

